Sysmex

A Unique & Global Healthcare Testing Company

40th Anniversary

2008年3月期 決算説明会

～決算総括および今後の事業展開～

シスメックス株式会社

代表取締役社長　家次 恒

本日のテーマ

Sysmex

- 2008年3月期　決算総括

- 2009年3月期　事業展開
  連結業績予想

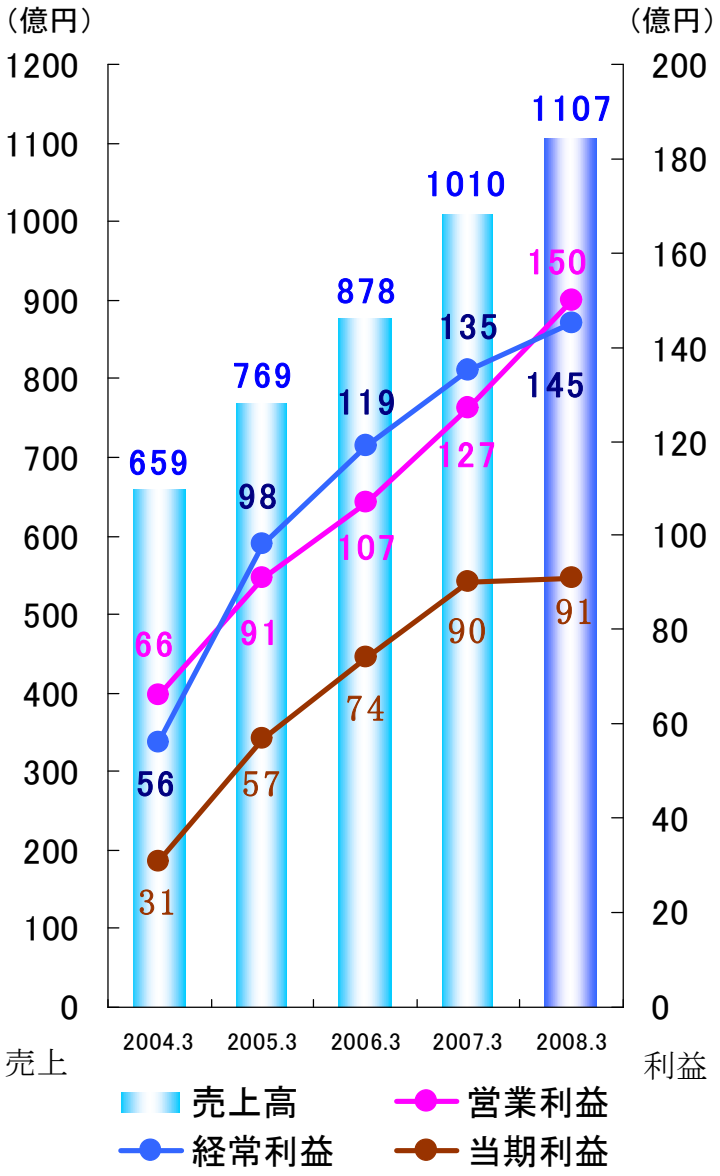
本資料のうち、業績予想等に記載されている各数値は、現在入手可能な情報による判断および仮定に基づき算出しており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化により、実際の業績等が予想数値と大きく異なる可能性があります。

Sysmex

2008年3月期　決算総括

- 決算総括
- トピックス
- 売上高・経常利益の増減要因
- 貸借対照表の増減要因
- キャッシュフローの推移
- 配当予定額

決算総括



（単位：億円）

	2008年3月期	対 公表	前年同期比
売上高	1，107	98．9%	109．6%
営業利益	150	100．2%	118．2%
経常利益	145	95．1%	107．1%
当期純利益	91	93．2%	101．4%

- 売上高 8期連続、営業利益 6期連続で最高更新
- 海外売上比率の上昇（62．5% → 67．5%）
- 日本
  - ✓ 新製品市場導入の遅れによる計画数値の未達
- 米国
  - ✓ ヘマトロジー分野における売上高増加、収益改善
- 欧州
  - ✓ 直販化の推進（スイス、中欧）
  - ✓ 新興国（中東、アフリカ）での伸長

トピックス

新製品

- 多項目自動血球分析装置XE－5000

- 全自動免疫測定装置HISCL－2000i
  （試薬は順次発売）

アライアンス

- ロシュ社と販売サービス契約を更新
  （対象地域の見直し、尿検査製品の販売）
- ビオメリュー社
  - ✓ 尿検査製品の販売サービス契約を締結
  - ✓ ビオメリュー社日本法人へ出資
- アイデックス社と動物検査分野における協力体制に基本合意

関係会社・事業所

- 中欧での販売・サービス網拡充
  （オーストリア、ハンガリー、チェコ、スロバキア）
- カナダでの直接販売・サービスを開始
  （シスメックスカナダ設立）

その他

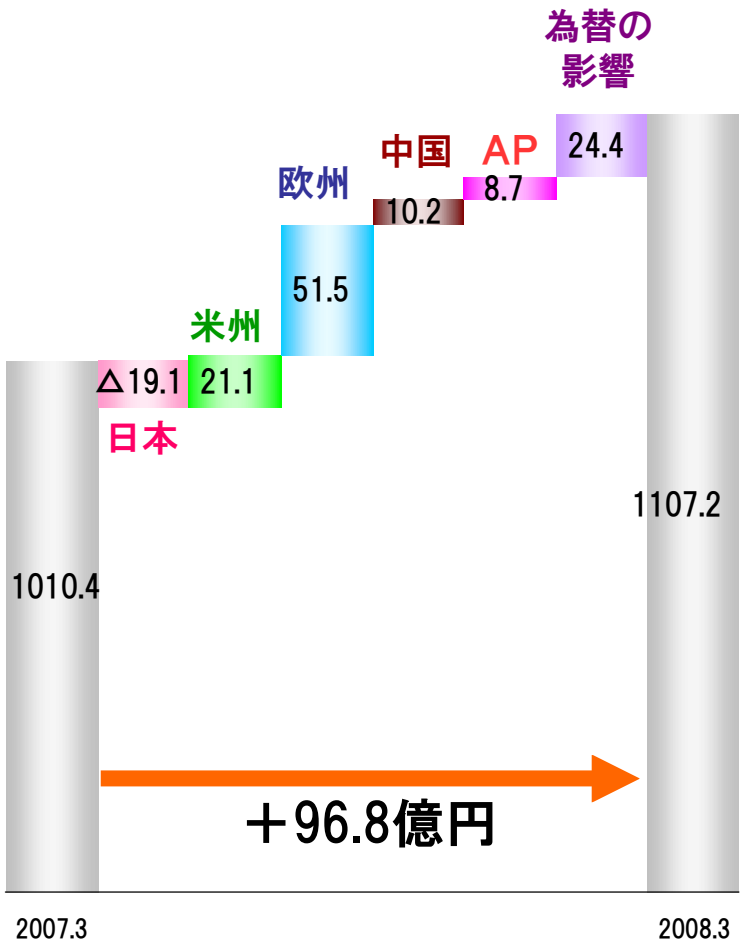
- シスメックスグループ企業理念
  「Sysmex Way」を制定

売上高・経常利益の増減要因

※各地域の売上は為替の影響を除く

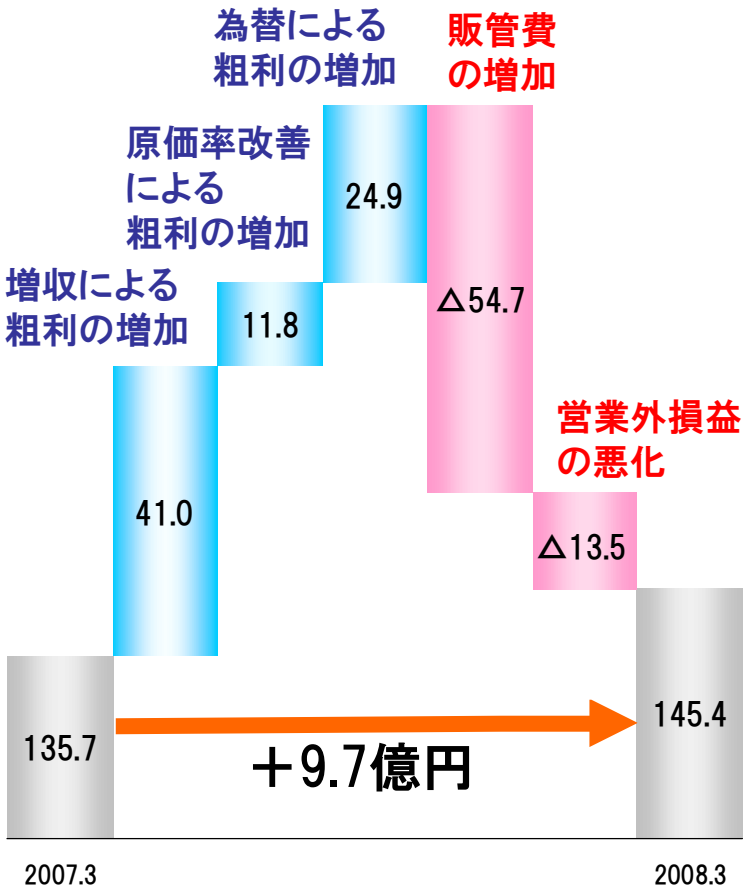
売上高

単位：億円



経常利益

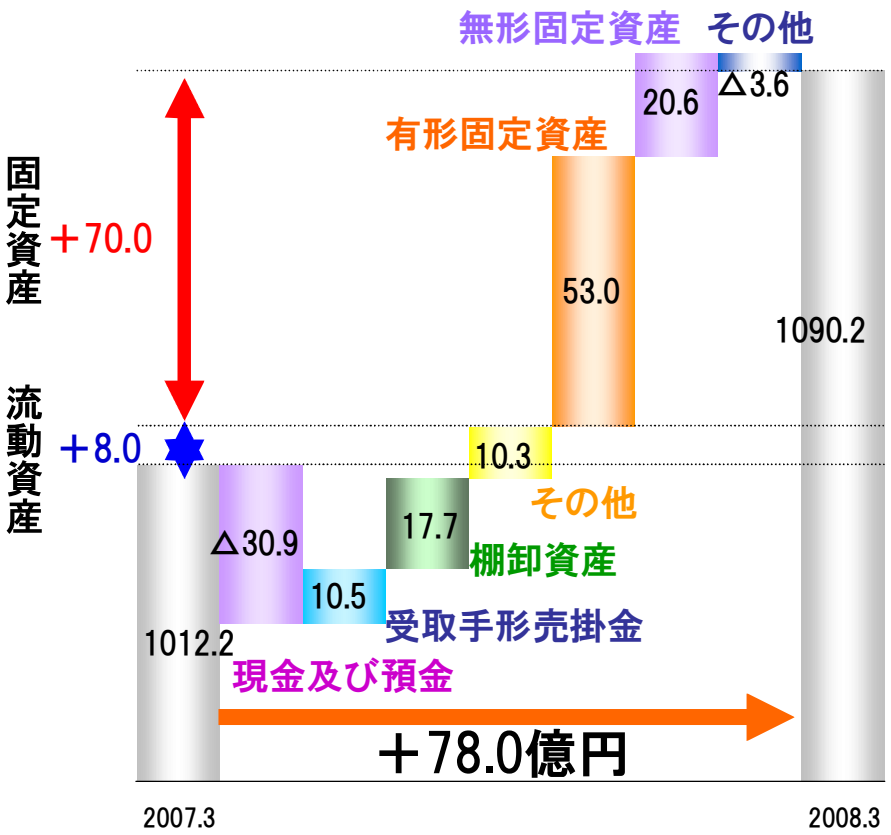
単位：億円



貸借対照表の増減要因

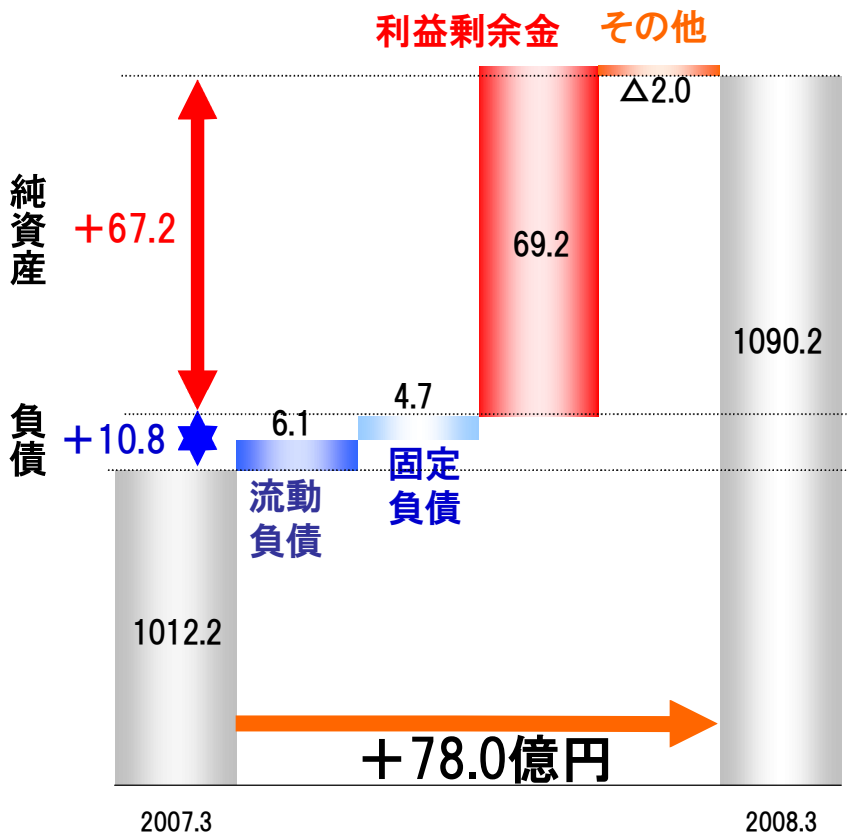
資産の部

単位：億円

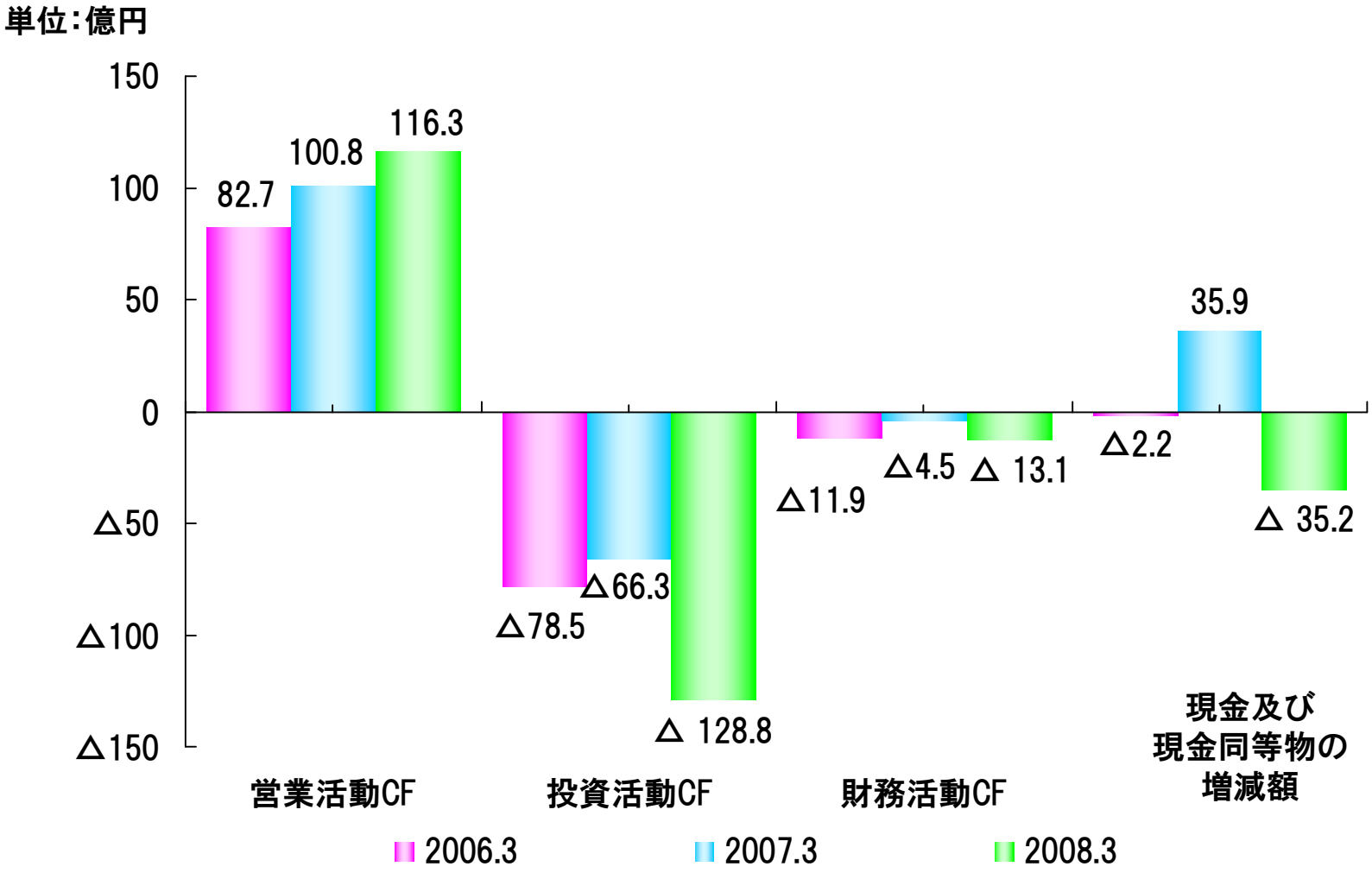


負債・純資産の部

単位：億円



キャッシュフローの推移



※現金及び現金同等物の増減額には、現金及び
現金同等物に係る換算差額も含まれております。

配当予定額

	中間	期末	年間	配当性向（連結）
2008年3月期	20円	28円	48円※	26. 8%
2007年3月期	16円	20円	36円	20. 0%

※ 年初予想 40円に創立40周年記念配当 8円を加え48円に修正

2009年3月期　事業展開

- 環境認識
- 長期ビジョンと基本戦略
- 所在地別の取り組み
- ライフサイエンス事業の取り組み
- 研究テーマの進捗

環境認識

Sysmex

グローバル経済

先進国

- ✓ 米国の景気減速
  - ・ドルの一極化離れ
- ✓ 堅調な欧州経済
- ✓ 日本経済は停滞

新興国

- ✓ 経済成長の持続
  - ・オイルマネーの存在感の高まり
  - ・原材料高

競合環境

検体検査市場

- ✓ 画像診断企業の参入
- ✓ 新興国企業による先進国でのM＆A

ヘルスケア産業

- ✓ 新規参入企業の増加

ライフサイエンス技術

- ✓ 新技術の製品化が加速

医療環境

先進国

- ✓ 高齢化による予防医療ニーズの拡大

（日本）

- ・ 後期高齢者医療制度
- ・ 特定健診・保健指導
- ・ 診療報酬改定

新興国

- ✓ 経済発展に伴う医療インフラの整備

ヘルスケア産業の成長が加速

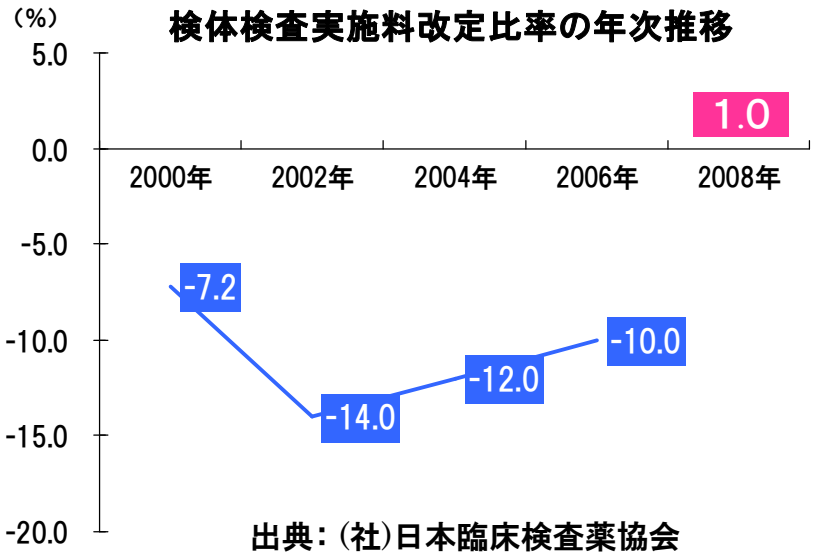
日本の検体検査市場における環境変化

Sysmex

治療から予防医療へシフト

診療報酬改定

- 2006年度の診療報酬引き下げにより
  厳しい経営状況にある医療機関
- 2008年度改定では
  検体検査を含む本体部分はプラス改定



出典：(社)日本臨床検査薬協会
※2008年は当社算定

特定健診・保健指導

- 2008年4月より特定健診・保健指導の開始

長期ビジョンと基本戦略

Sysmex

長期ビジョン　A Unique & Global Healthcare Testing Company

- ヘマトロジーのグローバルNo. 1カンパニー
- 検体検査領域におけるアジアのリーディングカンパニー
- ライフサイエンス領域のグローバルニッチカンパニー

グローバルニッチ No. 1

血球計数分野に加えて
血液凝固分野、尿分野
における
グローバルNo. 1の強化

アジア フォーカス

アジアにおける
検体検査領域の
リーディングカンパニーへ

ライフサイエンス フォーカス

がん診断分野における
ニッチ領域の
リーディングカンパニーへ

創立40周年記念事業

- グローバルベースでの企業価値向上活動
- 「“知”の創造と継承」を目指した研究開発拠点（テクノパーク）の竣工
- 社会貢献
- 創立40周年記念配当　　等

40th Anniversary

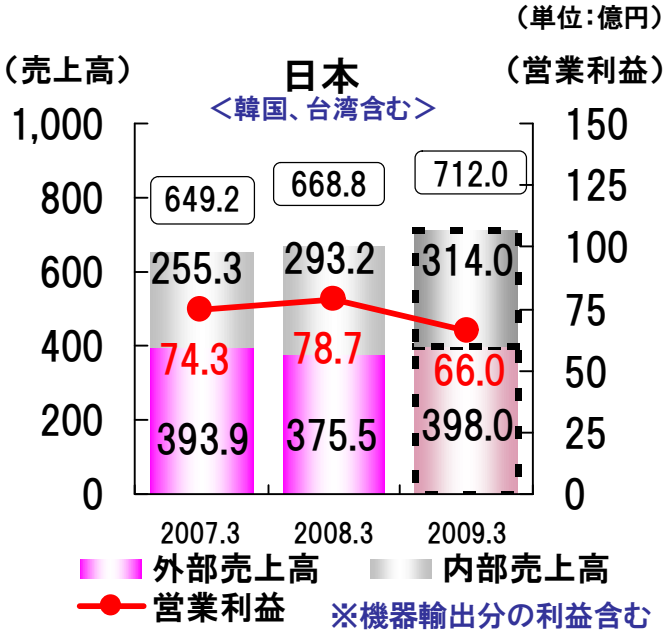
＜2008年10月完成予定＞

テクノパーク コンセプト：“知”の創造と継承

日本における取り組み（所在地別）

【2008年3月期】

- ソリューション提案による大型案件の落札
- ヘマトロジー分野での機器販売が低調
- 免疫分野、血液凝固分野の新製品投入の遅れ
- インフルエンザ検査試薬の販売が低調
- 韓国での政府大型案件の獲得



【2009年3月期】

- 大規模施設の獲得に向けたソリューション提案の継続強化
- シスメックスの強みを活かした血液凝固・免疫分野への展開
- シスメックスビオメリュー社からの受託ビジネス開始
- ISO認証サポートの推進

血液凝固測定装置 CS-2000i

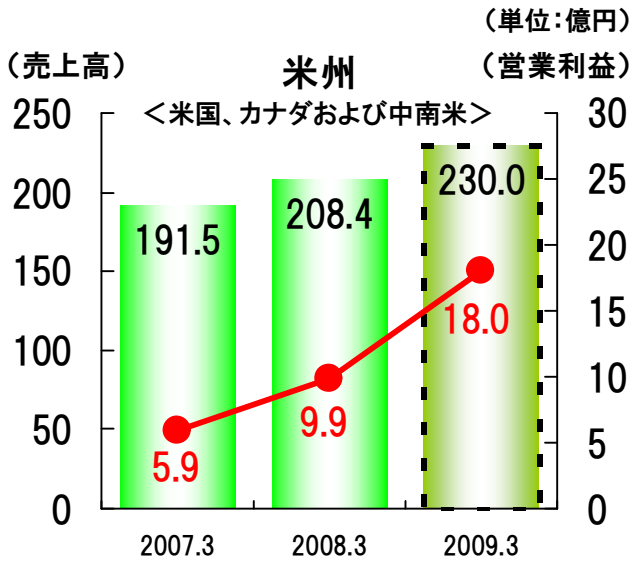
全自動免疫測定装置 HISCL-2000i

米州における取り組み（所在地別）

Sysmex

【2008年3月期】

- 北米における統合医療ネットワーク（IHN）、血液センターへの販売が好調（ヘマトロジー分野）
- 大手検査センターへのヘマトロジー画像分析装置の販売
- SNCSを活用した提案型販売が好調
- 尿・血液凝固分野での機器販売が低調
- 中南米におけるヘマトロジー分野が好調



※SNCS：
お客さまの製品とカスタマーサポートセンターの端末をオンライン接続し
オンラインサポートやオンラインQCを提供するサービス

【2009年3月期】

- 統合医療ネットワーク（IHN）に対する販売活動を継続強化
  - ✓ オンラインサポートを含めたカスタマーサポートの充実
- 血球分析装置XE－5000の本格導入
- カナダでの直接販売・サービスを本格稼働
- 下位市場および開業医市場での販売強化

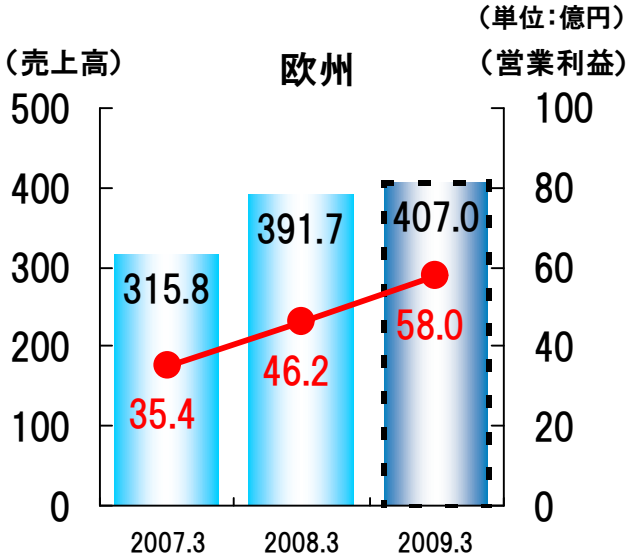
多項目自動血球分析装置　XE-5000

シスメックス カナダ（※一部）

欧州における取り組み（所在地別）

【2008年3月期】

- ドイツ、イギリスでの医療制度改革により伸長率が鈍化
- 直接販売エリアであるスイス、中欧が好調
- 血液凝固分野の機器販売が低調
- 新興市場（中東、アフリカ）におけるヘマトロジー分野が大きく進展
- 高付加価値製品への評価の高まり（XE－5000体液測定など）



【2009年3月期】

- 総合提案型販売の継続的な強化
- フランスでの直接販売・サービス開始
- ビオメリュー社とのアライアンスによる尿分析装置の拡販
- 中東、アフリカなど新興市場への市場拡大

尿中有形成分分析装　UF-1000i

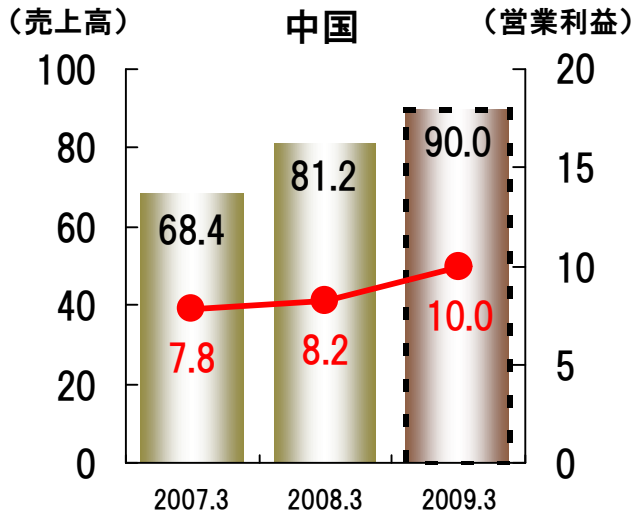
シスメックス フランス

中国における取り組み（所在地別）

【2008年3月期】

- クリーンキャンペーンによる機器販売の停滞が緩和
- 検査の質を重視する上位市場への総合提案型販売が好調
- 簡易型血球分析装置の入札案件における落札率が低下
- 血液凝固分野の機器販売が好調
- ドライケミストリー（生化学分野）の販売が好調

（単位：億円）



【2009年3月期】

- 上位市場への総合提案型販売を継続強化
- 血液凝固分野での新製品市場導入
- 生化学分野での品揃え拡充による中位市場への参入

血液凝固測定装置　CS-2000i

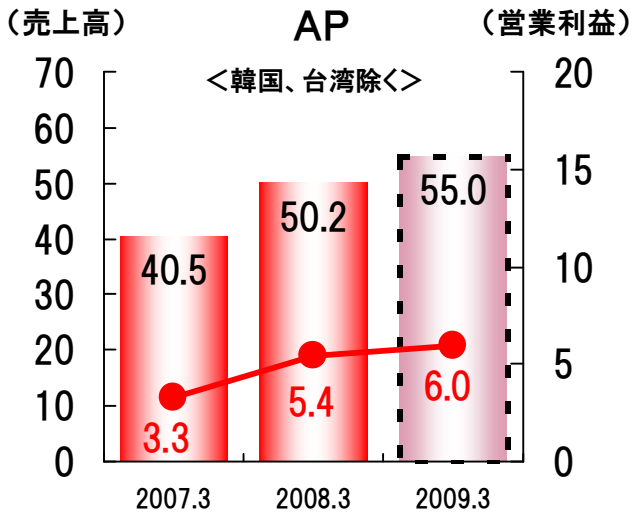
生化学分析装置　CHEMIX-800

APにおける取り組み（所在地別）

【2008年3月期】

- マレーシア政府の大型案件を獲得（サラセミア対策）
- インドでのヘマトロジー分野が好調
- フィリピン、オセアニア地域でのシステム製品の販売が好調
- タイでのサポート体制強化による伸長

（単位：億円）



【2009年3月期】

- 総合提案型販売の導入によりヘマトロジー分野の販売を強化
- 血液凝固分野における販売活動の強化
- バディ試薬生産工場（インド）での生産本格稼働

総合血液検査システム　HSTシリーズ

バディ試薬生産工場

ライフサイエンス事業の取り組み

【2008年3月期】

リンパ節転移迅速診断システム

- 購入に向けた医療機関における性能評価(フランス、英国、イタリア)
- フランスでの高度先進医療制度の適用申請中
- 日本において厚生労働省へ申請中
- 米国において治験実施中

遺伝子増幅検出装置 RD-100i

遺伝子解析システム・DNAチップ

- 臨床研究用での市場導入

解析システム

DNAチップ

【2009年3月期】

- 日欧における乳がんリンパ節転移迅速診断システムの市場導入促進
  - ✓ 米州では治験完了(予定)
  - ✓ がん種の拡大(大腸がんなど)
- 遺伝子解析システム・DNAチップの市場導入促進

研究テーマの進捗

	研究	臨床試験（臨床研究）	臨床試験（治験）	申請/認可	市場導入
■がん再発予測技術			臨床研究を終了し、治験開始		
■抗がん剤効果予測技術		臨床研究実施中			
■子宮頸がんスクリーニング技術		臨床研究開始			
■高感度細胞診技術					
■微侵襲グルコース測定技術		システム変更中			
■糖尿病シミュレーション技術		臨床研究実施中			

治験：認可取得の為の臨床性能試験

2009年3月期　連結業績予想

- 連結業績予想
- 予想配当額

連結業績予想

Sysmex

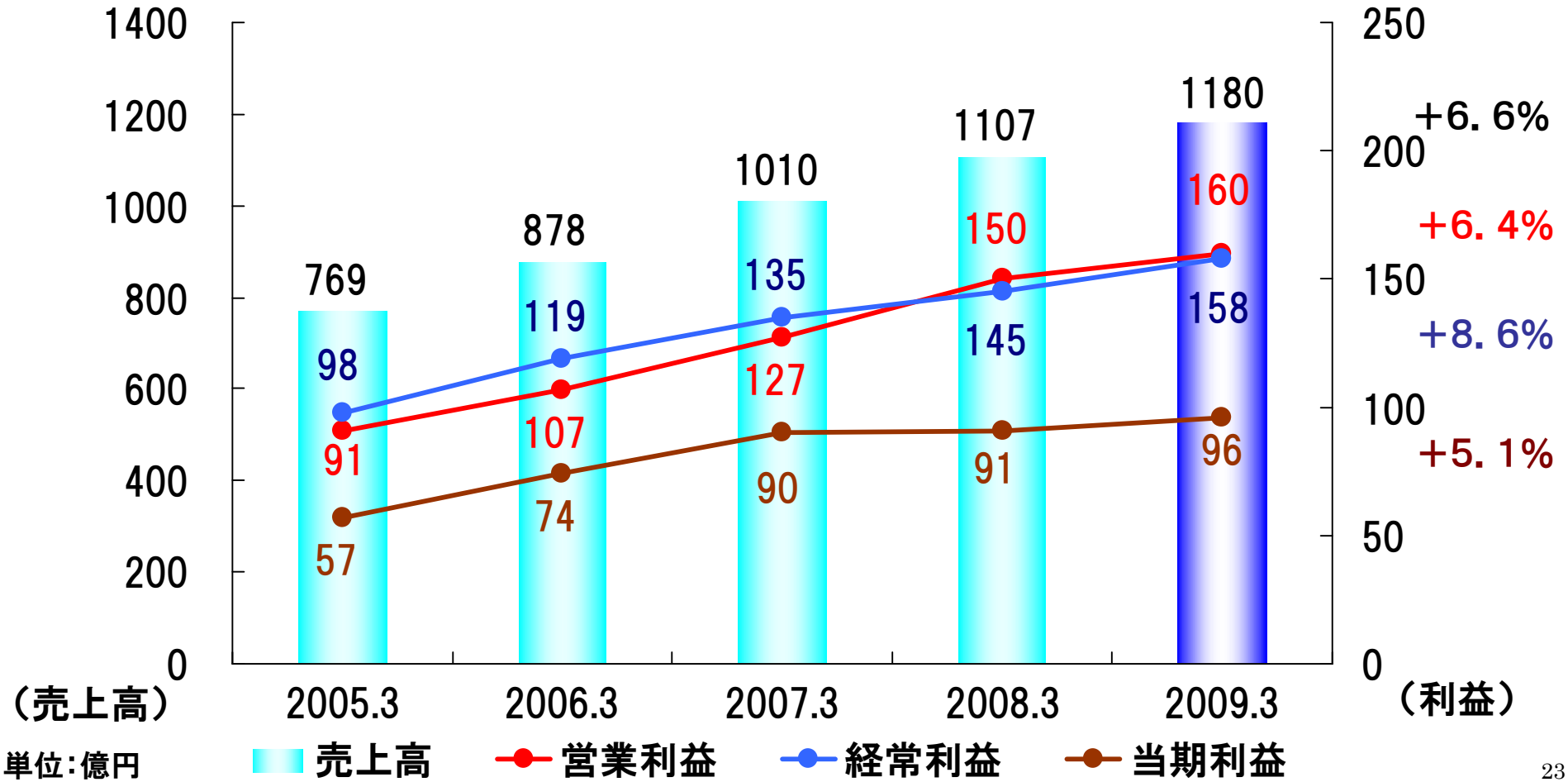
2009年3月期　連結業績予想

- 売上高：　1，180億円
- 経常利益：　158億円
- 経常利益率：　13．4％
- 当期純利益：　96億円
- 当期純利益率：　8．1％

投資計画

- 設備投資：　90億円
- 研究開発費：　110億円

（想定為替レート:1US＄＝￥100、1EUR＝￥157）



業績予想に係る要因

Sysmex

原価率の改善

- 直接販売・サービスによる売上比率の増加（米州、欧州）
- 直接販売・サービスエリアの拡大（カナダ、フランス、中欧など）
- シスメックスビオメリュー社からの受託ビジネス開始（日本）
- 会計基準の統一による原価構成の変更（米州、欧州）

販管費の増加

- 販売・サービス体制強化に伴う労務費・経費の増加（カナダ、フランス、中欧など）
- ライフサイエンス事業への投資（治験実施費用、販売体制強化）
- 米州における原価構成変更に伴う販売・サービス費増加
- テクノパーク竣工に伴う償却費の増加

※既存設備の償却年数変更による影響は軽微

その他

- 中国外資優遇政策の変更による増税
- ドル安・円高の進行

（一過性の要因）

- 40周年記念事業への取り組み
- テクノパーク竣工に伴う環境整備

08.3期中平均為替レート：　1US$=114円、1EUR=161円

▼

09.3想定為替レート：　1US$=100円、1EUR=157円

予想配当額

	中間	期末	年間	配当性向（連結）
2009年3月期（予想）	24円	24円	48円	25.6%
2008年3月期	20円	28円	48円	26.8%

Sysmex

ヘルスケアテスティングの可能性に挑む。

シスメックス株式会社

＜お問合せ先＞
シスメックス株式会社 ＩＲ･広報室
・電話：078-265-0500
・メールアドレス：info@sysmex.co.jp
・ URL：www.sysmex.co.jp

END